

第24回 新潟県 環境賞募集

地域の優れた環境保全活動を表彰します

H30大賞 朝日の森の会



【H30地域創り部門】交通安全と花の会



【H30エコの芽部門】社会福祉法人野の百合福祉会
めぐみ野こども園



【H30地域創り部門】長岡市立川口小学校



【H30環境保全部門】妙高高原ビジターセンター



H30環境教育・学習部門】自然環境見守り隊



応募締切 令和元年9月13日(金) 必着

自薦・他薦は問いません

応募・お問合せ先

新潟県環境会議事務局(新潟県県民生活・環境部環境企画課)

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 TEL: 025-280-5149

表彰部門: 大賞/地球温暖化/地域創り/環境保全/環境教育・学習/エコの芽

**応募要領
は裏面**

新潟県環境賞にふさわしい取組をしている学校や団体、企業等をご存じの方からの情報提供も受け付けています。

◆情報提供内容 ①取組内容 ②取組をしている団体等の名称及びご連絡先電話番号やメールアドレス
③取組の公式サイトURLなど ④情報提供をいただいた方のお名前、ご連絡先電話番号

◆情報提供方法 件名を「新潟県環境賞情報提供」として、以下のメールアドレスにご連絡ください。

メールアドレス: ngt030150@pref.niigata.lg.jp

新潟県・新潟県環境会議

第24回 新潟県環境賞応募要領

目的

新潟県環境賞は、地域における優れた環境保全活動に対して表彰を行うことにより、県民及び事業者への環境保全に関する理解を深めるとともに、環境保全活動への意欲を高め、普及促進を図ることを目的としています。

対象となる活動

(1) 自然とのふれあいや緑化活動など地域の自然の保護・保全等に関する活動

【例】地域の緑化活動／地域の生物多様性の保全に関する活動 など

(2) 地域の清掃やリサイクル活動など地域の環境美化に関する活動

(3) 省資源・省エネルギーなど地球温暖化対策に関する活動

【例】ノーマイカーデー、エコドライブの実施等二酸化炭素削減／学校や地域、企業をあげた省エネルギー実践活動
森づくり等への参加、植林や森林保護等の活動 など

(4) その他の環境保全活動

【例】地域、学校、企業等における環境に関する教育・学習活動／環境教育指導者等の育成
環境に係る研究活動／環境保全活動だけでなく、農業・健康・観光等の他の分野にも関連する活動 など

※学校、個人・団体、企業等の活動が対象となります。

応募資格

- (1) 県内に居住し、又は勤務する方
- (2) 県内に事務所を有するか又は県内を活動範囲とする法人・団体
- (3) 過去に「新潟県環境賞」を受賞した個人・団体にあつては、過去の受賞時と比較し、活動の発展がみられること

募集方法

所定の応募用紙に必要事項を記入の上、下記の応募先あてに郵送してください。

※応募用紙は県のホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kankyokikaku/1245355330027.html>



応募締切

令和元年**9月13日(金)**【必着】

表彰

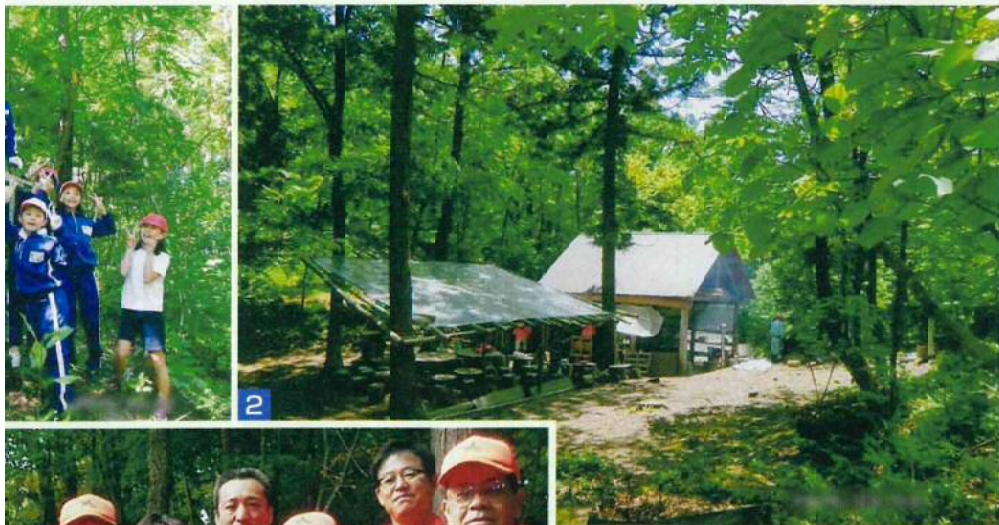
- (1) 新潟県環境賞は、大賞と各部門賞を表彰します。
 - ・地球温暖化部門:地球温暖化を防止する低炭素社会の構築に係る活動
 - ・地域創り部門:地域づくりにつながる環境保全活動
 - ・環境保全部門:地域の自然環境を守る活動
 - ・環境教育・学習部門:環境教育・学習、普及啓発に係る活動
 - ・エコの芽部門:未来の自然を守る子どもたちの活動
- (2) 各部門ごとに審査し、次の点を考慮し総合的に判断します。
 - ア 活動の効果(活動による環境保全等の具体的な効果があるか)
 - イ 地域とのつながり(個人や組織にとどまらない活動の広がりがみられるか)
 - ウ これまでの活動実績
 - エ 将来へ向けた活動の展望
 - オ 先駆性、独創性等活動の特色性
 - カ 他の団体や個人の活動モデルとしての波及効果
- (3) 受賞決定者には、賞状と記念品が贈られます。
- (4) 表彰式は令和元年11月10日(日)に「にいがた環境フェスティバル2019」(会場:万代島多目的広場「大かま」)内で行う予定です。受賞予定者には、事務局から追って連絡いたします。



応募先

〒950-8570 (住所記載不要)

県庁環境企画課「新潟県環境会議」事務局 TEL:025-280-5149(直通) FAX:025-280-5166
(新潟市中央区新光町4番地1 新潟県県民生活・環境部 環境企画課内)



の広場 3 地元PTA巣箱づくり 4 山菜食味会

環境の保全・活用と地域づくり活動

森の会（新潟市）

が占めていますが、人工林や広葉樹林は放置され、地域環境や景観の低下を招く恐れがあります。9日の「みどりの日」に発足した「朝日の森の会」では、集落の裏山の森林を再び自然の森にするため、伐採調整や植樹、下草刈りなどの保全活動を行

います。コミュニティ間の親睦・交流を図るとともに、景観美化により地域の観光振興と交通安全につなげています。

新潟県環境賞 地域創り部門

守ろう 育てよう ふるさとの川、そして森

長岡市立川口小学校（長岡市）

川から地域を見つめ、地域の良さを学び、ふるさとの豊かな自然を守ることを目的に、川に親しむ活動やクリーン活動等に取り組んでいます。児童の取組を通して、地域の方々にもふるさとの自然を見直す活動が広がっています。

新潟県環境賞 環境保全部門

「いもり池」における外来種駆除活動と方法の研究

妙高高原ビジターセンター（妙高市）

妙高戸隠連山国立公園で随一の景勝地、「いもり池」の周辺で、外来種のオオハンゴンソウやヨシの除去、ブラックバスの駆除と次世代への啓発などに、地域とともに取り組んでいます。

新潟県環境賞 環境教育・学習部門

小学校の川観察のサポートやエコライフ教育を通じた環境教育活動

自然環境見守り隊（上越市）

上越地域の豊かな自然を後生に残すため、小学校の総合学習で、川の観察のサポートにとりかかっています。川の生き物の観察や川遊びなどを通じ、自然にふれあうことで環境の保護への意識を高めています。

新潟県環境賞 エコの芽部門

